

KOGAKUIN RACING TEAM

月間活動報告書

2026 January



KRT

KOGAKUIN RACING TEAM

CONTENTS

- ・チームリーダー/
テクニカルディレクター挨拶
- ・1月の日程/2月の予定
- ・各セクションの活動報告
- ・スポンサー様一覧
- ・連絡先





チームリーダー挨拶

チームリーダー 石井伶奈



残寒の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

1月は多くの企業様よりご支援を賜りました。皆様に支えられ、大会に向けた準備を進めることができいております。チーム一同、多大なるご厚情に謹んで感謝申し上げます。

11日には弊学校友会様より「新春の集い」にお招きいただき、車両展示を行いました。多くの方々に活動内容をご覧いただき、また直接ご意見や励ましのお言葉を頂戴できたことは、チームにとって大変貴重な機会となりました。

2月は皆様からのご厚意を確かな成果へとつなげるべく、大会に向けて車両製作および静的審査に向けた資料準備の両面から着実に体制を整えてまいります。

引き続きご指導ご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

テクニカルディレクター挨拶

テクニカルディレクター 松本悠暉



残寒の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

1月はいよいよ車両製作が本格的に始まり、各班が計画に基づいて作業を進めたことで、今年度車両の全体像が徐々に形を現し始めています。これまで積み重ねてきた設計検討の成果が、実際の部品や構造として具現化していく過程は、チームとしても大きな励みとなっております。目標達成に向けては、これまで以上にスケジュール管理の徹底と作業環境の最適化を図り、可能な限り早期の車両完成を目指してまいります。

2月は1年生向けのコスト勉強会を計画し、昨年度の反省点や課題を踏まえた教育体制の充実を図ることで、チーム全体の基礎力向上を目指しております。今後も、より強固で持続的なチーム体制を構築し、さらなる技術力の向上に向けて努力を重ねてまいります。

引き続きご指導ご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



1月の日程、2月の予定

2026年1月

	1月1日	1月2日	1月3日	1月4日	1月5日	1月6日	1月7日
パワトレ	年始休日			燃料タンク・ファンネル製作			
足周り	年始休日			インサート、パイプ製作			
シャシ	年始休日			フレーム治具設計、26車両製作			
エアロ	年始休日			製作			

	1月8日	1月9日	1月10日	1月11日	1月12日	1月13日	1月14日
パワトレ	燃料タンク・ファンネル製作			新春の集い	燃料タンク・ファンネル製作		
足周り	インサート、パイプ製作			新春の集い	A-arm溶接		
シャシ	フレーム治具設計、製作、26車両製作			新春の集い	フレーム治具製作、26車両製		
エアロ	製作			新春の集い	製作		

	1月15日	1月16日	1月17日	1月18日	1月19日	1月20日	1月21日
パワトレ	燃料タンク・ファンネル製作						
足周り	スタビ製作			スタビ溶接			
シャシ	フレーム治具製作、26車両製作、SES作成						
エアロ	製作						

	1月22日	1月23日	1月24日	1月25日	1月26日	1月27日	1月28日
パワトレ	燃料タンク・ファンネル製作						
足周り	A-arm治具製作						
シャシ	フレーム治具製作、26車両製作、SES作成						
エアロ	製作						

	1月29日	1月30日	1月31日
パワトレ	燃料タンク・ファンネル製作	マフラー解析メ	
足周り	A-arm治具製作		
シャシ	フレーム治具製作、26車両製作、SES作成		
エアロ	製作		

2026年2月

	2月1日	2月2日	2月3日	2月4日	2月5日	2月6日	2月7日
パワトレ	燃料タンク製作						
足周り	スフェリカルケース予備製作、A-armブラケット溶接						
シャシ	フレーム溶接、26車両製作				SES提出	26車両製作	
エアロ	製作						

	2月8日	2月9日	2月10日	2月11日	2月12日	2月13日	2月14日
パワトレ	燃料タンクすり合わせ						
足周り	スフェリカルケース予備製作、A-armブラケット溶接						
シャシ	26車両製作						
エアロ	製作						

	2月15日	2月16日	2月17日	2月18日	2月19日	2月20日	2月21日
パワトレ	パーツのステー類製作						
足周り	A-arm溶接、塗装						
シャシ	26車両製作、溶接						
エアロ	製作						

	2月22日	2月23日	2月24日	2月25日	2月26日	2月27日	2月28日
パワトレ	パーツのステー類すり合わせ						
足周り	組付け				接地	コスト	
シャシ	26車両製作、溶接		シャシ部品完成	組付け	接地	コスト	
エアロ	製作						



各セクションの活動報告

パワートレイン班

パワートレイン班リーダー 先進工学部機械理工学科 2年 朝日大介



1月のパワートレイン班は設計を凍結させ、製作を開始しました。

エキゾーストマニホールドの設計も凍結し、株式会社黒木工業所様に製作を依頼いたしました。製作誤差を減少させることで、燃料タンクの安定性を高めることを狙っております。

さらに、マフラーの設計・製作において音響解析などの数値目標を定めるため、解析を開始いたしました。今年度だけでは煮詰められるものではありませんが、1つの指標にするため継続して進めてまいります。

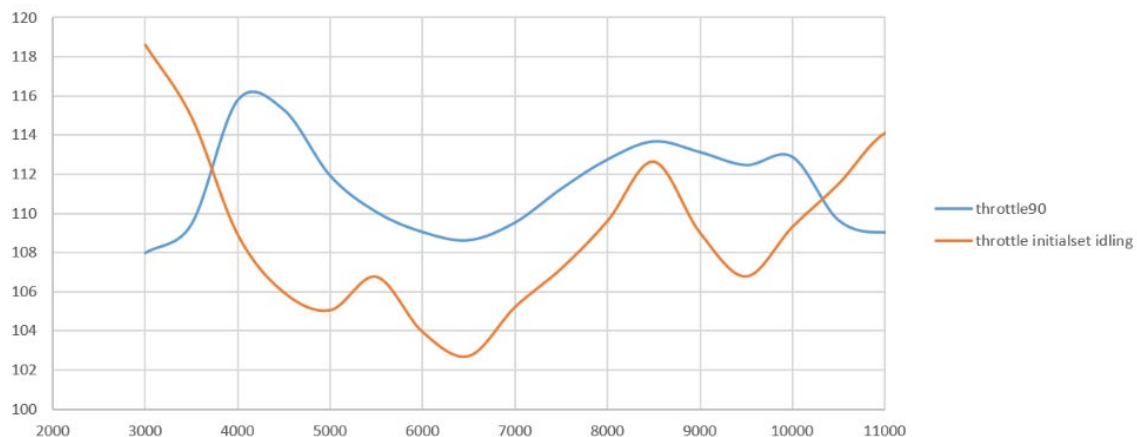


Fig.1 マフラー音響解析結果例

マフラー音響解析は1月末を期日とし、2月はシェイクダウンまでのマフラー完成・搭載を目指して製作を進めてまいります。



足回り班

足回り班リーダー 工学部機械工学科 2年 高橋真育



今年度最大の山場であった 5 軸加工機を用いた製作を開始することができました。当初 CAD で設計した部品を Fusion360 を用いて加工パスを作成するところまでは順調に進めることができおりましたが、使用開始にあたっては弊社施設「TECC」で 5 軸加工機をご担当の先生方に多大なるご協力をいただきました。心から感謝申し上げます。

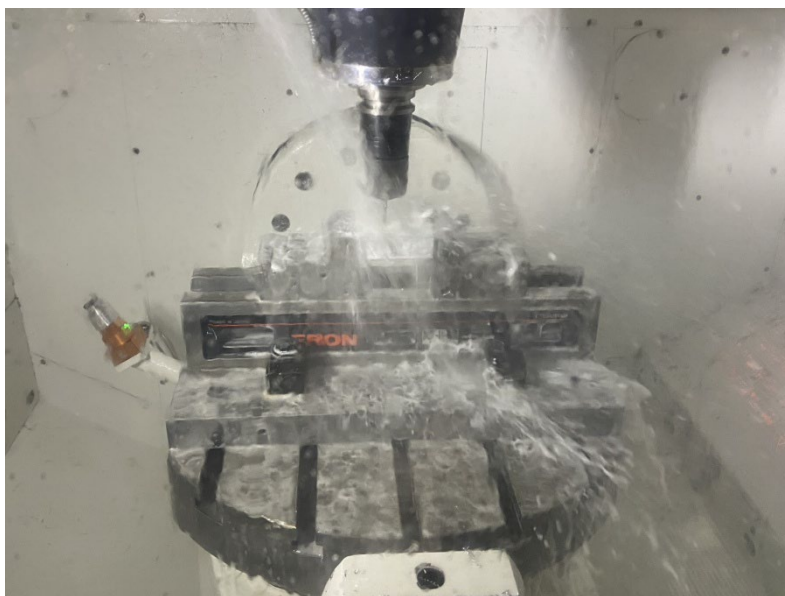


Fig.2 5 軸加工機「Mazak」を用いて加工する様子

加工した試験用のアルミ材および、今年度使用するリアベルクランクの加工に手を付けることができました。フロントアップライトの加工の際にはリアベルクランクとは比較にならない困難が予想されますが、スケジュール感に気をつけつつ、慎重に作業を行ってまいります。



その他のパーツも接地に間に合うよう製作を進めております。

A-arm の溶接に使用する治具版および、A-arm の頂点部分に使用するスフェリカルケースが完成しました。今後、インサートを打ち込んだロッドおよびロッドエンド、スフェリカルケースを治具版の穴位置に固定して溶接を行ってまいります。

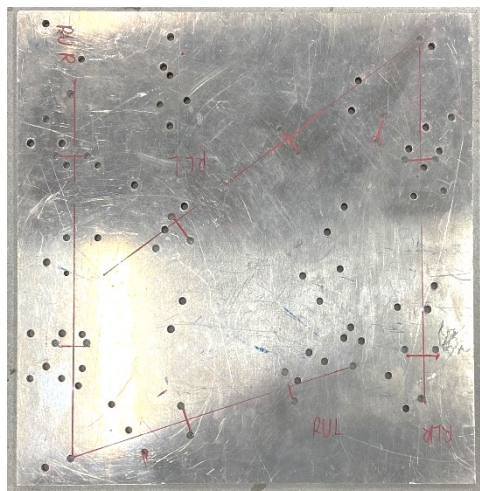


Fig.3 治具板



Fig.4 スフェリカルケース

また、A-arm ブラケットの治具ブロックも 16 個の製作が完了しました。このアルミブロック材をアルミフレームに固定し、ブラケットをフレームの正確な位置に合わせます。フレームに対し、ブラケットが斜めにつく場合は、角度バイスを用いて治具ブロックを斜めに削ることで対応します。



Fig.5 治具ブロック



さらに、リアのスタビライザーのトーションバーとアームの製作を行いました。リアは比較的スムーズに設計が進みましたが、フロントに関してはジオメトリ設計の影響でレイアウトが非常に難しく、難航しています。今後、OBの方のアドバイスを参考にしながら、複数のレイアウト候補を検討し、設計凍結および製作を進めてまいります。



Fig.6 リアスタビライザー



シャシ班

シャシ班リーダー 工学部機械工学科 2年 結解和宏



1月はシェイクダウンに向けて製作を進めてまいりました。

・フレーム

製作精度向上のため、ユキ技研株式会社様のアルミフレームを用いて治具を製作し、複数人で確認を行いながら野書等の作業を進めました。野書後、治具上で各パイプを組付け、株式会社エステーリンク様にて端面加工頂いたパイプを用いて、点付け、周溶接をし、フレームを完成させることが出来ました。今後はエンジンマウントやブラケットの溶接に取り掛かるほか、並行してSES（等価構造計算書）の作成も行ってまいります。



Fig.7 完成したフレーム



・ステアリング

主に旋盤やフライス盤などの汎用工作機械を使い、シャフト周り、ギヤ周りの製作を進めました。接地目標の2月26日までに製作を完了させる予定です。



Fig.8 製作したパーツ

・シフター、クラッチ

各構成パーツの製作、すり合わせ(リンケージを除く)を行いました。また、株式会社ハイレックスコーポレーション様よりワイヤーをご提供いただきました。早急に溶接等も行い、製作を進めてまいります。



Fig.9 製作したパーツ



エアロ班

エアロ班リーダー 工学部機械システム工学科 2年 菊地祐汰



今月は、来月に予定しているシェイクダウンに向けて、各担当で作業状況を確認しながら、スケジュールを意識して製作を中心に進めました。

これまで設計してきた内容を実際の形にしていく工程では、細かな調整を行いながら作業を進めました。作業中は、担当者同士で相談しながら進めることで、効率よく製作を行うことを意識しました。作業量が増える中でも、優先順位を整理しながら取り組むことで、計画的に作業を進めることができました。

また、株式会社木村铸造様よりスタイロフォームおよび発泡素材を加工いただいた製品が届き、製作が大きく進展しました。これにより、エアロパーツをはじめとした部品の形状を実物で確認できるようになり、作業のイメージがしやすくなりました。現在は、それらの部品に対してガラス繊維の積層作業を行っており、完成に向けて製作を進めています。



Fig.10 株式会社木村铸造様より製品をご提供いただいた様子

来月はいよいよシェイクダウンを迎えます。限られた期間の中ではありますが、引き続き一つ一つの作業を丁寧に進め、シェイクダウンに向けた準備を着実に進めてまいります。



スポンサー様一覧

HONDA

Tools by Sanjo Niigata

 **KYOWA**

ONO SOKKI

 **VI-GRADE**


digiCraft

 **SOLIDWORKS**

 **IDAJ**
integrated digital advanced solution

 **JARI**
www.a-technical-resolve.com

ThreeBond

NATS 学校法人 日栄学園
HONDA AUTOMOBILE COLLEGE 日本自動車大学校



KIMURA HEXA JAPAN



株式会社
日研製作所

 **sgl carbon**

 **enable**

 **株式会社 三陽**
SANYO.Inc.

 **シケマツ**

 **HKS**

 **WAKOS**

 **HTFT**
Honda Techno Fort



住友電装

Fomo Japan

 **ANA Tech**

 **KYOWA**
JAPAN

 **ATJ**

 **ST-LINK** 株式会社 エステーリンク

 **THK**
The Mark of Linear Motion

 **NSK**

 **LECOFRAME**

 **AUTISTA**
RACING EQUIPMENT

 **BUSYU**
BUSYU KOGYO CORPORATION

 **HI-LEX** Toray Carbon Magic Co.,Ltd.

 **Anker**
INNOVATIONS
JAPAN

 **SANGO**

 **FUKAI**

 **3.peaks**

 **ANEX**
Action, nice & excellent



 **MATUI**

 **NIBCO**



 **ねじのハマノ**

 **TESEC**



 **XENOVA**

 **ITS**
TOTAL TECHNICAL SOLUTIONS

 **DIXCEL**
ADVANCED BRAKE TECHNOLOGY

 **southco**

 **U-KART CIRCUIT**
Tokyo / Akita

 **パサー**

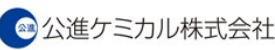
 **igus**
plastics for longer life

 **FESTiKa**
CIRCUIT TOCHIGI

 **K's Design&Paints**
SHOW THE ORIGINALITY!

Hitachi Astemo



 **公進ケミカル株式会社**

 **GH CRAFT**
Art & Science Composite
Design, Engineering & Manufacture

 **BILLION**

 **EK CHAIN**

 **Kinokuni**
PERFORMANCE PRODUCTS

 **三陽工業株式会社**
SANJO NIIGATA CO.,LTD.

 **NOK**



 **STF**
high quality tuning shop

 **NDC**

 **NHKニッパツ**

 **(有)齊藤塗装**

工学院大学校友会 工学院大学機械系同窓会 工学院大学学生フォーミュラ OB 会

工学院大学 自動制御研究室



連絡先

工学院大学 学生フォーミュラプロジェクト

工学院レーシングチーム (KRT)

顧問

工学部 機械工学科

自動車音響振動研究室 山本崇史 教授

メールアドレス : takashi_yamamoto@cc.kogakuin.ac.jp

2026 年度チームリーダー

工学院大学 先進工学部 環境化学科 2年 石井伶奈

メールアドレス : s324006@ns.kogakuin.ac.jp

住所 : 〒:192-0015

東京都八王子市中野町 2665-1 工学院大学八王子キャンパス 17号館 1階夢づくり工房

WEB page: <https://www.ns.kogakuin.ac.jp/www1032/>

Facebook: <https://www.facebook.com/KogakuinRacingTeam>

Twitter: <http://twitter.com/kogakuinrace>

Instagram: https://www.instagram.com/krt_fsae/

